（DB様式1）

日本小児循環器学会小児期発症心疾患実態調査データ利用申請書

特定非営利活動法人　日本小児循環器学会　理事長　殿

下記の通り小児期発症心疾患実態調査のデータ利用を申請します。

年　　月　　日　申請

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 利用データ |  | 全施設データ（施設名あり） |  | 全施設データ（施設名秘匿） |
| 希望するデータの調査年度：　2015　年度 〜　2017 　年度 |
| 利用者区分 |  | 会員 |  | 賛助会員 |  | 非会員 |
| 申請者氏名 |  | 印 |
| 申請者所属 |  |  |
| 申請者連絡先 | 住所　〒 |
| TEL： | FAX： |
| E-mail Address： |
| データ利用責任者氏名 |  | 印 |
| データ利用責任者所属 |  |
| データ利用責任者連絡先 | 住所　〒 |
| TEL： | FAX： |
| E-mail Address： |

|  |  |
| --- | --- |
| データの利用目的 |  |
| 利益相反の申告有無 |  | 有 |  | 無 | 有の場合、本学会の利益相反申告様式を提出すること |

（DB様式2）

**「小児期発症心疾患実態調査」**

**データ利用に関する誓約書**

特定非営利活動法人日本小児循環器学会　理事長　殿

1. 提供されたデータは、「小児期発症心疾患実態調査データの二次利用に関する細則」を遵守の上、利用します。
2. 許可の得られたデータについては利用申請書の目的以外に利用しません。また、データ利用期限までに利用申請書の内容について変更が生じた場合は、速やかに貴会にその旨を届けます。
3. 申請承認後1年を経過した後も本データの利用が必要となる場合は、延長申請を行います。
4. 論文または研究発表する際には、データについて、本文中にデータの出典を明記します。
5. 利用期限終了後ただちに、利用報告書（様式3）ならびに著書や論文、学会の発表抄録、報告書など（以下、成果物）の印刷されたものを貴会に提出します。また、成果物のタイトル、著者名やその要旨等を貴会のニュースレターやホームページ等で紹介することに同意します。
6. 貴会が作成した小児期発症心疾患実態調査報告書の趣旨・結論と大きな齟齬がない報告内容とします。
7. 提供されたデータ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、貴会の責任は一切問いません。

私は、小児期発症心疾患実態調査のデータ利用にあたり、上記誓約事項を遵守いたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 申請年月日： | （西暦） 年 月 日 |
| 所属（職名）： |  |
| 氏名（捺印）： |  | 印 |

（DB様式3）

**「小児期発症心疾患実態調査」**

**データ利用に関する報告書**

特定非営利活動法人日本小児循環器学会　理事長　殿

利用許諾をいただきましたデータ利用につきまして、下記提出資料を添えて報告いたします。

年　　月　　日　報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| データ利用責任者氏名 |  | 印 |
| データ利用責任者所属 |  |
| データ利用許可日 | （西暦） | 年 |  | 月 |  | 日 |

＜提出資料＞

|  |  |
| --- | --- |
| 発表者名 |  |
| 発表者所属 |  |
| タイトル |  |
| 発表先（雑誌名・学会名等） |  |
| 発表年月日　 |  |

＜データの消去方法について＞

|  |
| --- |
|  |